

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 株式会社ニッポン 上場取引所 東
 コード番号 2001 URL <https://www.nippon.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前鶴 俊哉
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 福山 幸一郎 TEL 03-3511-5307
 四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	98,631	14.4	5,447	117.8	6,687	74.7	4,479	64.3
2023年3月期第1四半期	86,205	10.6	2,500	△5.1	3,828	0.6	2,726	4.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 11,684百万円 (165.6%) 2023年3月期第1四半期 4,399百万円 (114.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	57.47	50.19
2023年3月期第1四半期	35.52	30.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	352,619	202,572	56.3
2023年3月期	344,606	192,613	54.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 198,602百万円 2023年3月期 188,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	19.00	ー	21.00	40.00
2024年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2024年3月期（予想）	ー	20.00	ー	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	191,000	8.2	6,300	8.1	7,400	2.6	5,100	2.8	65.45
通期	387,000	5.9	12,500	1.7	14,600	△1.5	10,800	5.3	138.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	78,824,009株	2023年3月期	78,824,009株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	847,659株	2023年3月期	860,850株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	77,939,275株	2023年3月期1Q	76,762,585株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	86,205	98,631	12,425	114.4%
営業利益	2,500	5,447	2,946	217.8%
経常利益	3,828	6,687	2,858	174.7%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	2,726	4,479	1,752	164.3%

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、行動制限の緩和による個人消費及びインバウンド消費の回復が続きました。一方、ロシア・ウクライナ情勢をはじめとする不安定な国際情勢等に起因した原材料・エネルギー価格の高騰により製造・輸送コストは高止まりしており、依然として先行きの不透明な状況にありました。

このような状況下、当社グループは経営理念「人々のウェルビーイング（幸せ・健康・笑顔）を追求し、持続可能な社会の実現に貢献します」のもと、お客様、社員、株主、社会をはじめとするステークホルダーとともに、未来につながる価値の創出を目指す取り組みを推進しました。業務改善によるコスト削減に加え、拡売のための先行投資により主力商品の更なる販売強化を図るとともに、高付加価値な商品・サービスの提供によって競争優位性を高めるなど基盤強化に努めました。

本年5月には、北米でのビジネス拡大とインオーガニック成長戦略の推進を具現化させるため、米国の製粉会社Utah Flour Milling, LLCへ出資いたしました。米国製粉事業への参入は、当社グループ全体の製粉事業の総合力を高めるとともに、米国で展開しているNIPPON California Inc.（カリフォルニア州／プレミックス等の販売）、Pasta Montana, L.L.C.（モンタナ州／パスタの製造・販売）2拠点とのシナジーも発揮し、米国における事業成長スピードを加速させ、海外事業の更なる拡大を目指すものです。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、個人消費及びインバウンド消費の回復等による需要の増加に加え、原材料及び各種コストの上昇を受け段階的に実施した価格改定により、売上高は986億3千1百万円（前年同期比114.4%）となりました。利益面では、原材料及び各種コストの上昇や拡売のための戦略コストが増加したものの、冷凍食品類の販売数量伸長、中食事業の堅調な推移等により、営業利益は54億4千7百万円（同217.8%）、経常利益は66億8千7百万円（同174.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億7千9百万円（同164.3%）となりました。

事業別の状況は次のとおりです。

①製粉事業

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	28,003	31,466	3,463	112.4%
営業利益	1,512	2,199	687	145.4%

製粉事業については、小麦粉の価格改定並びに副製品のふすまの販売価格の堅調な推移等により、売上高は前年同期を上回りました。

なお、本年4月に外国産小麦の政府売渡価格が5銘柄平均（税込価格）で5.8%引き上げられたことに伴い、本年6月より業務用小麦粉の価格を改定しております。

以上により、製粉事業の売上高は314億6千6百万円（前年同期比112.4%）、営業利益は21億9千9百万円（同145.4%）となりました。

②食品事業

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	48,346	55,540	7,193	114.9%
営業利益	858	2,765	1,906	322.0%

業務用食品については、飲食店を中心に個人消費及びインバウンド消費の回復等により需要が増加したことから、売上高は前年同期を上回りました。

家庭用食品については、原材料費、物流費並びにエネルギー価格等のコスト上昇に伴い、昨年より継続して価格改定を実施したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

冷凍食品類については、時短・簡便ニーズの高まりを受けて1食完結型の「よくばり」シリーズを中心とした家庭用冷凍食品の販売が好調に推移し、加えて価格改定を実施したことから、売上高は前年同期を上回りました。

中食事業については、人流の回復に伴い需要が伸長するとともに、商品の販売価格を改定したことから、売上高は前年同期を上回りました。

以上により、食品事業の売上高は555億4千万円（前年同期比114.9%）、営業利益は27億6千5百万円（同322.0%）となりました。

③その他事業

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	9,854	11,624	1,769	118.0%
営業利益	117	489	372	416.2%

ペットフード事業については、出荷増に加えて原材料等のコスト上昇に伴う価格改定を実施したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

外食事業については、人流の回復に伴う需要の増加に加えて販売が好調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。

以上により、その他事業の売上高は116億2千4百万円（前年同期比118.0%）、営業利益は4億8千9百万円（同416.2%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2023年3月期	2023年6月期	増減額
流動資産	143,021	139,272	△3,749
固定資産	201,557	213,281	11,724
繰延資産	26	64	38
資産 合計	344,606	352,619	8,013
流動負債	78,613	75,147	△3,466
固定負債	73,378	74,899	1,520
負債 合計	151,992	150,046	△1,945
純資産	192,613	202,572	9,959
負債・純資産 合計	344,606	352,619	8,013

当第1四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ80億1千3百万円増加し、3,526億1千9百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券が119億3千9百万円、商品及び製品が9億9千5百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が9億3千8百万円増加したこと、及び現金及び預金が56億5千7百万円減少したことによるものです。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ19億4千5百万円減少し、1,500億4千6百万円となりました。この主な要因は、その他の固定負債が26億8千6百万円、短期借入金が13億9千1百万円増加したこと、及び支払手形及び買掛金が32億6千4百万円、未払法人税等が13億9千5百万円、長期借入金が10億2千3百万円減少したことによるものです。

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ99億5千9百万円増加し、2,025億7千2百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が66億8千8百万円、利益剰余金が28億3千7百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、長期ビジョンで売上高5,000億円・営業利益250億円の達成を掲げており、そのマイルストーンとして、2026年度までに売上高4,000億円・営業利益150億円の達成を目指しております。

その達成に向けて、基盤事業である製粉・食品素材・加工食品については、ブランド力の強化や差別化した商品の展開、生産能力の増強などにより成長を図り、成長事業である冷凍食品・中食・ヘルスケア・海外事業については、今後の重点領域と位置付けて経営資源を集中し、供給拠点の整備・拡充や事業の取得・提携を推進することにより、売上・収益の向上を図ります。

また、経営理念を念頭に、気候変動などの環境問題、食資源の有効活用、人口問題、健康寿命の延伸などの社会的な課題に真摯に向き合い、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

第2四半期以降の業績につきましては、2023年5月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の数値を据え置いております。

また、配当につきましても、当初予想の1株当たり年間40円の予定から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,815	31,157
受取手形、売掛金及び契約資産	54,119	55,057
商品及び製品	20,918	21,914
仕掛品	222	314
原材料及び貯蔵品	26,400	25,046
その他	4,607	5,830
貸倒引当金	△61	△48
流動資産合計	143,021	139,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	46,745	46,940
機械装置及び運搬具（純額）	21,170	21,029
土地	41,027	40,759
建設仮勘定	1,741	2,381
その他（純額）	2,782	2,962
有形固定資産合計	113,467	114,072
無形固定資産		
のれん	1,179	1,132
その他	996	952
無形固定資産合計	2,175	2,084
投資その他の資産		
投資有価証券	77,254	89,194
その他	8,979	8,290
貸倒引当金	△320	△317
投資その他の資産合計	85,914	97,167
固定資産合計	201,557	213,324
繰延資産	26	22
資産合計	344,606	352,619

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,669	33,405
短期借入金	17,572	18,963
1年内償還予定の社債	221	221
未払法人税等	2,645	1,250
賞与引当金	764	688
その他	20,740	20,617
流動負債合計	78,613	75,147
固定負債		
社債	128	128
転換社債型新株予約権付社債	25,038	25,033
長期借入金	21,175	20,152
退職給付に係る負債	3,881	3,784
役員退職慰労引当金	406	365
その他	22,748	25,434
固定負債合計	73,378	74,899
負債合計	151,992	150,046
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,240	12,240
資本剰余金	9,693	9,709
利益剰余金	128,965	131,803
自己株式	△1,287	△1,265
株主資本合計	149,612	152,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,462	43,151
繰延ヘッジ損益	△23	81
為替換算調整勘定	2,161	2,413
退職給付に係る調整累計額	473	469
その他の包括利益累計額合計	39,074	46,114
新株予約権	226	221
非支配株主持分	3,699	3,747
純資産合計	192,613	202,572
負債純資産合計	344,606	352,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	86,205	98,631
売上原価	66,937	75,650
売上総利益	19,267	22,980
販売費及び一般管理費	16,766	17,532
営業利益	2,500	5,447
営業外収益		
受取利息	15	17
受取配当金	1,019	1,012
その他	449	295
営業外収益合計	1,484	1,325
営業外費用		
支払利息	49	45
その他	107	40
営業外費用合計	156	86
経常利益	3,828	6,687
特別利益		
固定資産売却益	9	36
投資有価証券売却益	18	13
特別利益合計	28	49
特別損失		
固定資産除売却損	16	44
関係会社株式売却損	—	239
その他	1	46
特別損失合計	17	331
税金等調整前四半期純利益	3,839	6,406
法人税、住民税及び事業税	463	1,160
法人税等調整額	694	690
法人税等合計	1,157	1,851
四半期純利益	2,681	4,554
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△45	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,726	4,479

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,681	4,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	905	6,772
繰延ヘッジ損益	88	104
為替換算調整勘定	738	268
退職給付に係る調整額	△23	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	8	△11
その他の包括利益合計	1,718	7,129
四半期包括利益	4,399	11,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,439	11,597
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	86

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	製粉事業	食品事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	28,003	48,335	76,338	9,615	85,954	—	85,954
その他の収益	—	11	11	239	251	—	251
外部顧客への売上高	28,003	48,346	76,350	9,854	86,205	—	86,205
セグメント間の内部売上高又は振替高	550	166	716	401	1,118	△1,118	—
計	28,553	48,513	77,067	10,256	87,323	△1,118	86,205
セグメント利益	1,512	858	2,371	117	2,489	11	2,500

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ペットフード、ヘルスケア、エンジニアリング、外食、不動産賃貸等を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去額であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	製粉事業	食品事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	31,466	55,528	86,995	11,384	98,380	—	98,380
その他の収益	—	11	11	239	250	—	250
外部顧客への売上高	31,466	55,540	87,006	11,624	98,631	—	98,631
セグメント間の内部売上高又は振替高	689	266	955	851	1,806	△1,806	—
計	32,155	55,806	87,962	12,475	100,438	△1,806	98,631
セグメント利益	2,199	2,765	4,965	489	5,455	△7	5,447

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ペットフード、ヘルスケア、エンジニアリング、外食、不動産賃貸等を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額△7百万円は、セグメント間取引消去額であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。